

食材の放射能検査情報 H26-第1号

5月度・放射能検査の結果(ご報告)

5月の放射能検査は、総合科学新潟研究所が取りまとめている国内の放射能測定結果の取りまとめ(社内 LAN で毎週情報を共有化)に基づいて、大庄基準で定めた独自のスクリーニング検査の基準による、放射能汚染の疑いがある地域および品目の放射能測定を実施致しました。

★ 物流センター(商品本部)での流通前のスクリーニング検査の結果、別表のとおり165点全て、放射能汚染が無いことを確認致しました。

対象品目は、山菜・きのこ類、牛肉等を重点的に確認しております。

[説明]

- 1 スクリーニング検査対象の165品目は、青果物85点、水産物45点、畜産物35点で、全て安全を確認いたしました。
- 2 今後とも、汚染実態の動向の的確な把握の上に立って、復興支援のため、東北の食材も安全性を確認できるものは出来るだけ使用していきたいと考えています。

<参考>

- 1 庄やグループでは、原発事故直後から食材の放射能汚染状況の変化を継続的に把握して、①出荷制限や汚染実態を踏まえた使用対象(地域・品目)の明確化、②産地側の安全確認、③物流センターで仕入れ食材のスクリーニング検査、④専門機関のゲルマニウム半導体検出器の測定によるダブルチェックで、安全を確認しています。
- 2 また、食材の使用対象(地域・品目)については、自社の総合科学新潟研究所が全国の自治体による放射能検査結果の結果を毎日把握し、出荷制限の追加・解除、50Bq以上が検出された地域・品目の図表と一覧表を物流センターおよび各店舗に毎週提供して食材仕入れの参考にしていきます。
- 3 なお、専門機関に委託するゲルマニウム半導体検出器による放射能測定は、スクリーニング検査の検証のため、適宜実施してまいりたいと考えています。

測定データ**食材の放射能測定結果****1 スクリーニング検査**

測定：株式会社大庄 商品本部

// 食品衛生研究所

年・月		青果物			水産物			畜産物			合計		
		点数	合	否	点数	合	否	点数	合	否	点数	合	否
H 23		1,650	1,650	0	125	125	0	96	96	0	1,871	1,871	0
H 24		2,467	2,467	0	562	562	0	161	161	0	3,190	3,190	0
H 25		1,778	1,778	0	685	685	0	283	283	0	2,744	2,744	0
H26	1月	120	120	0	36	36	0	33	33	0	189	189	0
"	2月	113	113	0	42	42	0	27	27	0	182	182	0
"	3月	112	112	0	58	58	0	21	21	0	191	191	0
"	4月	52	52	0	39	39	0	28	28	0	119	119	0
"	5月	85	85	0	45	45	0	35	35	0	165	165	0